

令和5年度 市内地下水等におけるPFAS（有機フッ素化合物）の調査結果

【調査日】 令和5年12月21日（木）

【調査地点】 7つの小学校区ごとに1地点を目安に、井戸（地下水）・湧水から
10地点

【調査項目】 PFASの内、国による暫定指針値の定めがあるPFOS及びPFOA

【調査方法】 令和2年環水大発第2005281号付表1に掲げる方法

【調査結果】 10地点全てで、暫定指針値の50ng/L（ナノグラムパーリットル）
を下回りました。

調査地点	PFOS (ng/L)	PFOA (ng/L)	PFOS・PFOA 合計値 (ng/L)
北 田 園	3.4	1.2	4.6
南田園①	0.7	0.3	1.0
南田園②	3.8	1.3	5.1
熊 川 ①	5.7	6.1	11
熊 川 ②	6.7	4.0	10
熊 川 ③	8.0	10	18
志 茂	6.0	1.3	7.3
加 美 平	4.7	5.0	9.7
武蔵野台	2.3	2.8	5.1
福 生	2.8	1.0	3.8

※本調査は定量下限値を0.3ng/L、有効桁数2桁で処理しているため、合計値が必ずしも「PFOS」と「PFOA」の和と一致しません。